

2024(令和6)年度

募集要項

文学部

英語英米文学科

ドキュメンテーション学科

一般選抜(個別選抜型)4期



今後の社会情勢の変化に伴い、記載内容が変更になる可能性があります。
変更が生じた場合には、鶴見大学ホームページにてお知らせいたします。

3つのポリシー 文学部

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

文学部では、他者に対する思いやりの心を涵養し、幅広い視野と柔軟な思考力及び体系的な専門知識を修得して、これからの社会に貢献しようとする学修者が、所定年限在籍・所定単位数修得の要件を満たした場合において、学士（文学）を授与します。

1. 共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。
2. 深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。
3. 自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。
4. 専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

文学部では、自己を正しく認識し慈愛の心を育み、広い教養と深い専門知識を備え、社会の発展に貢献できる人材を育成するために、以下の教育課程を編成し、実施しています。

1. 基礎的教養教育
自己開発と現代社会の多様なニーズに応えることのできる教養・知恵及び技能を養成するために、A基礎科目、B外国語科目、C文化・芸術系科目、D人間・社会系科目、E生活・環境系科目、Fキャリア形成科目を開講する。
2. 禅的情操教育
深い自己認識を備え、他者への豊かな慈愛の心を育み、学修内容を実践的に生かすために宗教学を開講し、各種の宗教行事を催す。
3. キャリア教育
自立した社会人に求められるコミュニケーション能力や自己表現などのスキル向上のための科目を開講する。
4. 専門教育
基礎から高度に実践的・学問的な専門知識までを体系的に修得できるよう、科目を編成し開講する。

5. 独自教育

- 1) 全学部学生に対し、多彩な資格（教職・司書・学芸員）取得のための教育課程が開かれている。
- 2) 高度な専門分野の知識・技能の修得を目的として、少人数教育の科目を多数開講する。
- 3) 他学科開講科目の履修も一定の範囲内で可能であり、多彩な履修によって幅広い世界認識や他者への豊かな共感を育てる。
- 4) 曹洞宗宗侶養成課程を開設している。
- 5) その他、各学科で独自の教育を実施している。以下は、その一例である。

〔日本文学〕 伝統文化理解に必須の古文・漢文に関する能力を基礎から養成する。

〔英語英米文学〕 異文化理解を促進し、英語多読の体系的・先端的教育を実施する。

〔文化財学科〕 実践的知識・技能の修得のために、各種実習を多様に開講する。

〔ドキュメンテーション学科〕 図書館の古典籍を活用して即時の書誌学教育を行う。

アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

文学部では、自己と世界に関わる諸問題を真摯に学び、各専門分野に積極的関心を持ち、新たな知的価値の創造と未来社会への貢献にむけて努力する人を歓迎します。

1. 世界や他者に対する幅広い関心と豊かな共感を備えている人。
2. 自己を深く認識することに関心があり、常に学びの努力を惜しまない人。
3. 社会に貢献する意志を持ち、現実の多様な問題に対して主体的に取り組む人。
4. 総合的基礎学力と専門分野の知識を有し、積極的学修をとおして高度な知識・技能を身につける意欲がある人。

目 次

入学者選抜方針／募集人員・入試日程	1
出願資格／出願書類と記入上の注意／出願書類提出方法／	
受験又は就学上の配慮に関する事前相談について	2
入学検定料及び納入方法について／受験生宿泊について（参考）	3
受験当日の注意について	4
選考方法／試験場／時間割／合格発表について／入学手続について	5
合否確認手順について	6
試験会場案内図	7
学納金等について	8
高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構給付型奨学金〈予約〉）を申請した場合の学納金納入方法について	9
教育ローン制度について	11
女子学生寮について／アパート等の紹介について	12

入学者選抜方針

学修意欲・主体性・協調性等、大学生活に相応しい資質・能力を評価します。判定は、小論文・面接により、総合的に行います。

学力の3要素のうち「主体性・多様性・協働性」を主として評価します。

【選考方法及び評価項目】

選考方法				評価項目			
筆記	小論文	面接	課題	調査書又は課外活動の実績	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
—	○	○	—	—	—	—	○

募集人員・入試日程

インターネット出願については締切日の17:00までに、出願登録を、同20:00までに入学検定料のお支払を完了させてください。

なお、出願登録は出願期間開始日の9:00より受け付けます。

入学手続締切日は、入学手続書類とともに、所定の学納金を納入する締切日となります。

入試区分	学 科	募 集 人 員	出 願 期 間	選 考 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 締 切 日
4 期	英語英米文学科	若干名	インターネット出願 2024年2月21日(水) ~3月5日(火) 必要書類:3月6日(水) 必着	3月13日 (水)	3月15日 (金)	3月22日 (金) 必着
	ドキュメンテーション学科	若干名				

出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2024年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2024年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び2024年3月31日までに合格見込みの者
- ⑧ 本学において、個別の入学審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものと及び2024年3月31日までに18歳に達するもの

注）入学資格個別審査について

入学資格認定の申請対象者（上記出願資格の⑧による出願者）は、事前に本学の入学資格個別審査を受け、受験資格を認められた者に限り出願できます。入学資格個別審査を希望する場合は、お早めに入試センターへご相談のうえ、下記審査申請期限までに必要書類を揃えて申請してください。

（申請期限）2024年2月26日（月）16時00分

出願書類と記入上の注意

●インターネット出願（必要書類として別途郵送が必要となるもの）

調 査 書	<ol style="list-style-type: none">1. 高等学校・中等教育学校において記入厳封のうえ交付されたものを提出してください。 ※各選考日より3箇月以内に発行されたものに限り、 ※卒業後5年以上経過しており、または廃校・被災その他の事情により調査書の交付が受けられない場合は、「卒業証明書」を提出してください。2. 高等学校卒業程度認定試験合格者は「合格証明書」を、2024年3月31日までに合格見込みのものは「合格見込成績証明書」を提出してください。
-------	--

【注意事項】

改姓等により、現在の氏名と異なる場合は、改姓の事実が証明できるもの（戸籍抄本等）を併せて提出してください。（コピー不可）

必要書類提出方法

郵 送 簡易書留・速達で郵送してください。

必要書類一式を所定の封筒に入れ提出してください。なお、一度受理した提出書類並びに入学検定料は返還いたしません。

受験又は就学上の配慮に関する事前相談について

身体機能の障がいや疾病および怪我などにより、入学試験を受ける際、又は入学後の学生生活において特別の配慮を必要とする方は、本学の教育方法や支援体制及び施設設備などで対応することが可能なかを協議するため、本学との事前相談を行う必要がありますので、必ず出願前（※各選考日の1箇月前まで）に入試センターへご連絡ください。事前相談の結果に基づき、障がいや疾病等の程度に応じた可能な範囲の措置を講じます。

ただし、ご希望のすべてに対応できるとは限りませんので予めご承知おきください。また、配慮内容によっては、関係する書類の提出を求める場合や、対応に時間を要する場合がありますので、できるだけお早めにご連絡ください。

なお、出願後に大きな病気や怪我をし、受験上の配慮が必要となった場合も、速やかに本学入試センターまでご連絡ください。

入学検定料及び納入方法について

■入学検定料

30,000円

複数回受験の場合は入学検定料が割引になりますので、以下の項目をご確認のうえお支払ください。

※大規模自然災害等による「災害救助法」適用地域において被災した場合は、入学検定料が全額免除になります。
(下の二重枠内をご確認ください。)

複数回受験の場合 【チャレンジ割】	本年度、本学独自の入学試験を既に1回以上出願した場合、2回目以降の入学検定料が15,000円になります。
----------------------	--

*大規模自然災害等による「災害救助法」適用地域において被災(罹災)した場合【被災地特例】

過去2年以内に「災害救助法」が適用された地域にて被災(罹災)した受験生で、罹災(被災)証明書等とともに本学所定の「入学検定料免除申請書」を提出された方に対しては、該当有無にかかわらず、入学検定料を全額免除いたします。「入学検定料免除申請書」の様式等、詳細につきましては、受験生応援サイト (<https://support.tsurumi-u.ac.jp>) をご覧ください。

※該当する方は出願前に本学ホームページをご確認のうえ、申請書類は必ず必要書類とともに提出してください。
なお、合格発表日以降の申請は一切受けられませんので、ご注意ください。

※「災害救助法」適用地域については、内閣府ホームページ (https://www.bousai.go.jp/taisaku/kyuujo/kyuujo_tekiyou.html) をご覧ください。

■納入方法

コンビニ支払またはクレジットカード支払 別添「大学出願ネット出願の手引き」をご参照ください。

■入学検定料に関する注意

納入された入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ・検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
- ・検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった場合
- ・検定料を誤って、所定の金額よりも多く納入した場合

返還請求方法

本学入試センターまでお問合せください。「入学検定料返還願(本学所定用紙)」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ提出してください。

受験生宿泊について(参考)

宿泊を希望する受験生は、直接ホテルをご予約ください。

ホテル名	最寄り駅	電 話
ホテルリブマックス BUDGET 横浜鶴見	JR 鶴見駅東口・徒歩4分	045-500-6000
東横イン横浜鶴見駅東口	JR 鶴見駅東口・徒歩4分	045-504-1045
ベストウエスタン横浜	JR 鶴見駅東口・徒歩3分	045-504-8900
ホテルメッツ横浜鶴見	JR 鶴見駅東口・徒歩1分	045-500-5011
ホテルテトラ鶴見	JR 鶴見駅東口・徒歩5分	045-504-1122

受験当日の注意について

熟読のうえ入学試験に臨んでください。

- (1) 受験票は必ず持参してください。万一、受験票を紛失又は忘れた場合は、入場の際に受付に申出てください。
- (2) 試験場入場の際、受付において係員が受験票を確認しますので提示してください。
- (3) 試験場は、受付開始時刻から入場できます。受験番号により案内しますので受験番号を確認しておいてください。
出欠調査開始時刻までに、受験番号が貼付けられた指定の席に着席してください。
- (4) 試験場内では試験監督者の指示に従ってください。
- (5) 試験場内では、携帯電話等の電源を切ってカバンに収納してください。
- (6) 筆記試験の解答には、鉛筆を使用してください。
- (7) 筆記試験中机の上に置けるものは、受験票・鉛筆・消しゴム・時計（辞書・電卓・端末等の機能を備えているものは使用禁止、アラームは消しておくこと）のみとし、これ以上の所持品は置かないでください。下敷きを持参しても使用できません。
- (8) 上履きを用意する必要はありません。
- (9) 試験終了まで試験場の外には出られません。
- (10) 感染症対策のため、付添者の入場はできません。

■入学試験時の不測の事態の対応について

不測の事態（気象災害、交通事故又は災害等により交通機関の運行に支障をきたした場合等）の対応窓口・お問合せ先は下記のとおりです。

鶴見大学入試センター TEL 045-580-8219・8220

※緊急のお知らせがある場合は、受験生応援サイトに掲出します。（<https://support.tsurumi-u.ac.jp/>）

【重要】入試における不正行為の取扱いについて

鶴見大学では、真摯に受験に臨む受験生の皆さんが不利益を被ることがないように、不正行為者に対し、厳正な措置を執ります。

については、入学者選抜試験における不正行為及びその取扱いを次のとおりとします。

なお、今回公表する内容は現時点のものであり、今後変更する可能性もありますので、本学からの発表にご注意願います。

（不正行為を行った場合の取扱いについて）

不正行為を行った場合は失格となり、当日の入学試験の全教科に加え、出願した本学の本年度入学試験のすべての教科の得点を無効とします。（大学入学共通テスト利用型についても全教科・科目の得点を無効とします。既に合格した本学の入学試験がある場合は合格を取り消します。）

その場合、入学検定料は返還されません。

行った不正行為に関して、不正行為者の保護者および在籍（出身）高校に対して報告する場合があります。

なお、試験終了後に不正行為が発覚した場合であっても、同様に取扱いします。

（出願書類について）

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となる場合があります。

（筆記試験について）

○不正行為となること

1. カンニング行為（試験科目に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、使用を許可されていない教科書、参考書、辞書等の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

2. 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしったりすること。

3. 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたこと。

4. 「解答やめ」の指示の後に、解答を続けること。

5. 試験時間中に、使用を許可されていない物品（補助具や電子機器類など）を使用すること。

※携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、ウェアラブル端末等の電子機器については、電源のON/OFFに関わらずかばんの外に出ていた時点で使用とみなします。

6. 別の受験者になりすまして受験すること。

7. 問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。

○不正行為となる場合があること

1. 試験時間中に、使用を許可されていない書籍類・補助具・電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすること。

2. 試験時間中に携帯電話や時計の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
3. 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申し出をすること。
4. 問題冊子や解答用紙の見せ合い、話し合い、のぞき見等の疑いのある行為を行うこと。
5. 試験時間中に、長い間机の下に手を入れたり、服のポケット等に手を入れたりすること。
6. 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
7. 試験場において、監督者の指示に従わないこと。
8. その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

(面接試験について)

○不正行為となること

1. 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
2. 面接試験の録画・録音、又はそれをSNS等のインターネット上へ掲載すること。
3. 面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験生に内容を伝えること。

○不正行為となることがあること

1. 受験者控室又は面接室前で無用な会話をすること。
2. 受験者控室又は面接室前で待ち時間に携帯電話等の通信機器を使用すること。
3. 受験者控室又は面接室前で係員の指示に従わないこと。
4. その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

選考方法

小論文(100点)・面接(100点)、200点満点

試験場

・・・ 本学 (P.7 を参照)

時間割

	英語英米文学科・ドキュメンテーション学科
9時00分～9時30分	受 付
9時30分～9時45分	出欠調査・問題配付
9時45分～10時45分	小 論 文
11時00分～	面 接

合格発表について

受験生本人がインターネットにアクセスすることにより合否結果を知ることができます。
(当日10時00分より)。

確認方法についてはP.6をご覧ください。

■郵送

合格者には、発表日に合格関係書類一式(「入学手続要項」等)をレターパックプラスで発送します(郵便局員が直接対面にて配達します。なお、発表当日に差出しますので、合格者の手元に届くのは発表日の翌日以降となる予定です。)

なお、配達時不在の際は郵便局に持戻りとなります(ポスト投函はされません)ので、必ず郵便局指定の期日までに再配達等で受け取ってください。

(受け取りが遅れた場合や受け取らなかった場合でも、所定の入学手続期間終了後に入学手続をすることはできませんので、十分注意してください。)

注) 電話による合否結果並びにIDやパスワードについてのお問合せには応じません。

入学手続について

合格者に対して「入学手続要項」を郵送します。手続方法の詳細は要項に従ってください。

- (1) 学納金は入学手続締切日までに納入してください。
- (2) 合格関係書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の手続きは認めません。
- (3) 入学手続にあたっては、在学契約として、入学予定者、連帯保証人連署による「在学誓約書」及び「個人情報の取り扱いに関する同意書」を提出していただきます。

合否確認手順について

合格発表日時以降、受験生本人がスマートフォンおよびパソコンで「大学出願ネット」から合否確認ができます。

■ 確認手順

① 大学出願ネットにログイン



② 出願状況の確認ボタンをクリック



③ 対象選抜制度の詳細ボタンをクリック



④ ページ下部に表示されている合否結果を確認



試験会場案内図



- [交通] ●JR 京浜東北線「鶴見駅」西口より徒歩5分
●京浜急行線「京急鶴見駅」西口より徒歩7分
曹洞宗大本山總持寺境内入口…*

本学ホームページでも、案内図をご覧いただけます。携帯電話・スマートフォンはこちらから→



学納金等について

学納金は入学手続締切日までに納入してください。

(単位：円)

項 目	英語英米文学科	ドキュメンテーション科	備 考
入 学 金	360,000	360,000	入学時のみ
授 業 料	710,000	710,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
実 験 実 習 費	—	50,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
施 設 維 持 費	280,000	350,000	年額 (前期、後期の2回に分けて納入) ※ただし年額一括納入も可
計	1,350,000	1,470,000	

下記の諸費を代理徴収します。

(単位：円)

項 目	英語英米文学科	ドキュメンテーション科	備 考
学 会 費	4,000	4,000	入学時のみ
父 母 会 入 会 金	3,000	3,000	入学時のみ
父 母 会 費	6,000	6,000	年額
同 窓 会 入 会 登 録 費	35,000	35,000	入学時のみ
学 生 保 険 料	4,660	4,660	入学時のみ
計	52,660	52,660	

◎学生保険料は、学生教育研究災害傷害保険及び学研災付帯賠償責任保険であり、金額が変更される場合があります。

入学手続時納入額

(単位：円)

	英語英米文学科	ドキュメンテーション科	備 考
年 額 納 入 の 場 合	1,402,660	1,522,660	
前 期 分 を 納 入 の 場 合	907,660	967,660	

※入学金・諸費以外は2回に分けて納入することができます。後期分の納入期限は、入学年度の9月末です。

※入学辞退をする場合、2024年3月30日(土)13時00分までに鶴見大学所定の用紙に必要事項を記入して、文学部教務課へ申出てください。入学金を除く学納金を返還いたします。(郵送の場合は上記締切日必着、窓口提出の場合は上記締切日の13時00分まで受付)

高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構給付型奨学金〈予約〉）を申請した場合の学納金納入方法について

高等学校を通じて「高等教育修学支援新制度の給付型奨学金（予約）」に申請し、出願時に『高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構給付型奨学金）の申請』の項目に✓を付けた合格者（出願登録時の指示に従ってください）は、入学手続きの際に、入試ごとに定められた入学手続き締切日までに、「入学金」のみ納入してください。授業料・施設維持費・実験実習費・代理徴収は、「高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構給付型奨学金）」採用決定後（4月）に納入してください。

「高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構給付型奨学金）」については、下記をご参照ください。

■ 文部科学省

<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



■ 日本学生支援機構

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>



※日本学生支援機構の貸与奨学金のみを申請している方は、対象とはなりません。

1) 合格発表から入学許可までの流れ

		2023年12月までの合格者	2024年1月以降の合格者
合格発表		『合格通知書』、『入学手続書類』、『JASSO（日本学生支援機構）の給付型奨学金（予約）を申請の方へ』を送付	
入学手続	書類	『入学手続書類』、『JASSO（日本学生支援機構）の給付型奨学金（予約）申請確認書』を手続き締切日までに提出 ※1月中旬までに『本制度に関する書類』と『採用候補者決定通知のコピー』を提出	『入学手続書類』、『JASSO（日本学生支援機構）の給付型奨学金（予約）申請確認書』、『採用候補者決定通知のコピー』を手続き締切日までに提出
	学納金	「入学金」を手続き締切日までに納入 減免された、入学金・授業料及び施設維持費等の学納金（既納分と相殺した金額）を4月中に納入 ※『JASSO（日本学生支援機構）の給付型奨学金（予約）申請確認書』を提出した者のみ ※1月中旬までに『本制度に関する書類』と『採用候補者決定通知のコピー』を提出	「入学金」を手続き締切日までに納入 減免された、入学金・授業料及び施設維持費等の学納金（既納分と相殺した金額）を4月中に納入 ※入試ごとの入学手続き締切日までに『JASSO（日本学生支援機構）の給付型奨学金（予約）申請確認書』と『採用候補者決定通知のコピー』を提出した者のみ
入学許可		「入学金」の納入がなされ、『JASSO（日本学生支援機構）の給付型奨学金（予約）申請確認書』の確認後、『入学許可書』を発送	

2) 入学手続き時の学納金納入について

「入学金」のみ納入してください。その他の学納金は、高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構給付型奨学金）の採用決定後（4月）に納入してください。

（単位：円）

項目	英語英米文学科	ドキュメンテーション学科
入 学 金	360,000	360,000

3) 4月 必要納入金額について

新入生オリエンテーションの際に、入学後の申請手続きの詳細を説明します。オリエンテーションの後に、必ず学生支援課の窓口で、JASSO（日本学生支援機構）の給付型奨学金の手続き及び入学金・授業料の減免申請手続きを行ってください。手続き時に減免後の学納金金額をご案内しますので、入学手続き時に納入した「入学金」との差額を納入してください。過払いが生じた方には、学納金返還願（指定様式）をお渡しします。「*」がついている項目は、前期分の金額です。後期分の納入期限は、入学年度の9月末日です。

（単位：円）

項 目		英語英米文学科	ドキュメンテーション科	備 考
第Ⅰ区分		105,000	105,000	
内 訳	入学金	100,000	100,000	入学時のみ
	授業料(前期分)*	5,000	5,000	表中の金額は、前期分です
実験実習費(前期分)*		—	25,000	表中の金額は、前期分です
施設維持費(前期分)*		140,000	175,000	表中の金額は、前期分です
代理徴収※1		52,660	52,660	
計		297,660	357,660	

（単位：円）

項 目		英語英米文学科	ドキュメンテーション科	備 考
第Ⅱ区分		308,200	308,200	
内 訳	入学金	186,600	186,600	入学時のみ
	授業料(前期分)*	121,600	121,600	表中の金額は、前期分です
実験実習費(前期分)*		—	25,000	表中の金額は、前期分です
施設維持費(前期分)*		140,000	175,000	表中の金額は、前期分です
代理徴収※1		52,660	52,660	
計		500,860	560,860	

（単位：円）

項 目		英語英米文学科	ドキュメンテーション科	備 考
第Ⅲ区分		511,600	511,600	
内 訳	入学金	273,300	273,300	入学時のみ
	授業料(前期分)*	238,300	238,300	表中の金額は、前期分です
実験実習費(前期分)*		—	25,000	表中の金額は、前期分です
施設維持費(前期分)*		140,000	175,000	表中の金額は、前期分です
代理徴収※1		52,660	52,660	
計		704,260	764,260	

※1 代理徴収内容：父母会費（年額）・同窓会入会登録金・父母会入会金・学会費・学生保険料※2（入学時のみ）
代理徴収の金額内訳は、学納金一覧表（P.8）をご参照ください。

※2 学生保険料は、学生教育研究災害傷害保険及び学研災額賠償責任保険であり、金額が変更される場合があります。

教育ローン制度について

1. 国の教育ローン制度

株式会社日本政策金融公庫は「国の教育ローン」として教育資金貸付(有利子貸与・所得基準有)を行っています。入学時の費用は、合格発表前にお申込みができますので志望校が決まったときに、在学中の費用は、資金が必要になったときに、早めにお申込みください。特に、合格発表の時期はお申込みが集中するため、入学金の振込まで時間を要しますのでご注意ください。

取 扱 窓 口	【教育ローンコールセンター】 電話：0570-008656
----------------	-------------------------------

※詳細は、日本政策金融公庫ホームページをご覧ください。⇒<https://www.jfc.go.jp>

2. 提携教育ローン制度

本学では、横浜銀行、オリエントコーポレーション、SMBCファイナンスサービス(旧社名セディナ)、ジャックスとの提携により入学生及び在学生在を対象とした「提携教育ローン」制度を設けております。この制度は、学生又は学生の保護者等に一般の教育ローンよりも低金利で学費や教育関連費用を融資するものです。原則として在学期間については、元金返済の据え置きが可能となっております。

なお、融資条件や融資内容などは各金融機関により異なりますので、詳細につきましては、直接各機関にお問合せください。

※詳細は、鶴見大学ホームページ(<https://www.tsurumi-u.ac.jp>)>受験生の方へ>奨学制度・教育ローン(教育ローンのご案内)をご覧ください。

■融資概要例 (2023年4月現在)

[横浜銀行]

※利用資格等、詳細は下記取扱窓口へ直接お問い合わせください。

取 扱 窓 口	横浜銀行 電話：0120-458-018 (ローンデスク)
----------------	-------------------------------

[オリエントコーポレーション]

利 用 資 格	本学へ入学予定又は在学生の保護者(法定代理人)で安定した収入を有する者		
融 資 金 額	10万円以上700万円以下 ※歯学部は1,000万円以下 ※1回あたりの利用は納付書記載の金額となります(半期分もしくは通期分を選択)		
返 済 期 間	3ヶ月以上120回(10年)以内		
据 置 期 間	在学期間中		
取 扱 窓 口	学費サポートデスク 電話：0120-517-325 (お問い合わせ時間：9：30～17：30)	【鶴見大学歯学部】 学校コード14513931 申込コード0001	【鶴見大学文学部・短期大学部】 学校コード14513949 申込コード0001

[SMBCファイナンスサービス(旧社名セディナ)]

利 用 資 格	本学へ入学予定又は在学生の保護者で安定した収入を有する者、又は学生本人(有職者に限る)
融 資 金 額	原則、4万円以上500万円以下 【歯学部は2,000万円以下】 ※納入期ごと(半期又は通期)のご利用となります。 ※複数年度分学費をまとめた利用は出来ません。 ※学費納付書、学費振込依頼書、募集要項等に記載された金額が対象
返 済 期 間	6回(6ヶ月)～120回(10年)以内 【歯学部は180回(15年)以内】
据 置 期 間	在学期間中
取 扱 窓 口	電話：050-3827-0375

[ジャックス]

利 用 資 格	本学へ入学予定又は在学生の保護者(法定代理人)で安定した収入を有する者
融 資 金 額	原則、20万円以上500万円以下 【歯学部は2,000万円以下】 ※納入期ごと(半期又は通期)のご利用となります。 ※複数年度分学費をまとめた利用は出来ません。 ※学費納付書、学費振込依頼書、募集要項等に記載された金額が対象
返 済 期 間	6回(6ヶ月)～180回(15年)以内
据 置 期 間	6回(6ヶ月)～48回(4年)以内 【歯学部は78回(6年6ヶ月)以内】 在学期間中及び卒業後6ヶ月以内
取 扱 窓 口	コンシューマードesk http://www.jaccs.co.jp/yuyud/ 電話：0120-338-817 受付時間(平日・土日祝日10：00～19：00)

女子学生寮について

本学では遠方からの入学者のために女子学生寮を設けています。大学から徒歩 25 分、住環境に優れた居心地のよい学生寮でゆったりと大学生活が送れます。

建 物 ・ 設 備	鉄筋コンクリート地上 3 階建 室数 100 室 ワンルーム個室 食堂 100 席 学習机・椅子・ベッド・クローゼット・ユニットバス・トイレ・小型冷蔵庫・エアコン等
費 用	入寮費（入寮時のみ）50,000 円 寮 費（共益費共）年額 492,000 円 食 費 月額 25,500 円（8・2・3 月はなし） ※食費は物価の変動等により、改定することがあります。 電気代は別途実費
在 寮 期 間	在学期間
収 容 定 員	100 名
申 込 方 法	入寮希望者は「入学試験志願票」の女子学生寮入寮希望の項目の「1：する」を○で囲んでください。（インターネット出願の場合は、入力画面上の女子学生寮入寮希望の項目にチェックを入れてください。） 合格発表時に「入寮関係書類」を送付しますので、所定の期日までに手続きを完了してください。

アパート等の紹介について

アパート・貸室の希望者には、本学において業務委託をしております『(株)学生情報センター』で随時物件をご紹介します。

(株)学生情報センター TEL0120-749-070 鶴見大学向け物件検索ページ
(<https://749.jp/>)



※試験当日、最寄り駅や大学付近の路上で、アパート等の案内を配付している業者は、本学とは一切関係ありません。

※入学試験に関する個人情報の取扱いについて

本学では、入学試験志願票にご入力いただいた氏名・連絡先等に関する情報、及び出身大学から提出いただいた調査書等の個人情報は、厳重に取扱い、入学者選抜以外の目的に使用することはありません。

お 問 合 せ 先

鶴見大学 入試センター

〒230-8501 横浜市鶴見区鶴見 2-1-3

電話番号 045-580-8219・8220

受付時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

土曜 9 : 00 ~ 12 : 00